

開催報告

## 第 49 回地盤工学研究発表会

前田工織（株） 伊藤 修二

第 49 回地盤工学研究発表会が、北九州国際会議場と西日本総合展示場にて平成 26 年 7 月 15 日（火）から 7 月 18 日（金）の期間で開催されました。補強土に関連する主な発表は、地盤材料 - 補強土で 3 セッション、地盤と構造物 - 複合構造物で盛土の補強と補強土で行われました。



地盤材料 - 補強土のセッションでは、補強材の土中引抜き試験結果報告や、補強土

の維持管理手法の報告がされました。特に補強土壁の維持管理手法では 1995 年に構築された補強土壁の変状計測結果の報告があり、対象となった盛土は 2011 年の東北地方太平洋沖地震を含め、20 年近く降雨や地震等による外力の履歴を受けたもので、大変貴重なデータの発表でした。

地盤と構造物 - 複合構造物のセッションでは、帯状のジオシンセティックスを使用した実物大盛土の実験報告やジオセル、ジオテキスタイルを用いた段差抑制効果の研究発表が報告されました。

技術展示ブースについては、会場が 2 箇所に分かれての展示であったが、53 の企業や各種団体が、工夫をこらした展示内容となっており、活発な意見交換、質問をされている方を多く見受けられました。

